

#7 どうなる!? 緊急避妊薬の薬局販売と私たちの選択肢

開催日 2023年11月18日(土)



講師 | 福田和子 さん

諸外国では、普通に薬局で販売している緊急避妊薬を、なぜ日本では買うことができないのか。

今回のたった150程度の薬局での試験販売で必要な人が買うことができるのかなど、分かりやすくお話いただきました。日本に暮らす女性が、当然の権利として普通に購入できるように、と強く感じました。



#8 Nobody's Perfect

♪ 乳幼児の親のためのプログラム ♪

開催日 2023年12月7日(木) 終了(6回連続講座)



講師 | NPO法人ワーカーズ・コレクティブ
ちろりん村 NP認定ファシリテーター

自分のこと、夫のこと、子供のこと、食事のこと、親のこと…参加者同士で話し合い、共感して、どうすれば悩みが解消するか話し合いました。「私」というアイデンティティを取り戻す講座の時間は本当に救いになりました。夫や子供の視点で、問題を見つめ直す機会になり家庭での笑顔が増えました。



#9 自分らしい夢は いつからでも 何度でも ~Dream Creation Technology® 思わず動き出す夢を創造する仕組み~

開催日 2024年1月27日(土)



講師 | 三輪裕子 さん

ドリームマップ®を開催されているゆめのチカラ様より、夢ってなんだろう?という根本的な部分や、夢を創造する仕組みについてお話いただきました。ワクワクして思わず動き出してしまう夢の仕組みを改めて考え、気づきもあり、笑顔あふれる良い時間となりました。



◆ 企画運営委員会委員・編集後記 ◆

インターネットがない時代はコミュニケーションには時間や手間がかかりました。SNSはその速度を上げてくれた分、相手の顔やタイプや肩書きなどが見えずにコミュニケーションができてしまいます。そこにはメリットもデメリットも両方ありますから、依存したり忌避せずに知ること・考えることが大切だと思いました。(大森)

現在スマホの発達で、子どもが普通に持つようになりました。我が子には、スマホを持たせるのは反対だったのでガラケーでした。しかし時代もあり高校生からはスマホになり、本人ともきちんと話し、フィルターをかけるなどの設定はしました。

親として制限をする等、厳しくしすぎると反発があり子どもとの対立も多かったので、今回の企画は親子で共有できて良いと感じます。(佐藤)

SNSが社会インフラ化して、とても便利になりました。その一方で、トラブルも増えています。トラブルに巻き込まれないようにするための方法や、トラブルに巻き込まれた時のリカバリー方法を知る大切さを知りました。(秦)

行動がままならない身にはスマホはとても助かります。一方で魔力も潜んでいます。利用者が対処法を身につけるべきかもしれませんが、弱い立場の人へのヘイトや犯罪に対しては規制強化の方法をもっと工夫する必要があると思います。(青木)

今回の特集内容、SNSについてはそろそろスマホを持たせることを検討している母としてとてもタイムリーで気になる話題でした。ルールを決めるとかリスクをきちんと本人に伝えることがとても大切だと思いました。この号は保存版です!(浅見)

長男の時は、利用制限しすぎてしまい、隠れてスマホを使われ、夜中に大喧嘩しました。次男とはどんな使い方をしたいか話し合った結果、自分自身でルールを決め穏やかに過ごしています。人は意志力だけでは、スマホのような魅力的で楽しい道具を制限することは、非常に難しいと思います。ルールを作る、制限アプリに頼る、などを活用し、適度にお付き合いすることが大事だと思いました!(寺澤)

便利で楽しいスマホは子供のみならず親も依存しがちです。時にはデジタルデトックスを意識して普段の生活から親子の会話を大切にしたいと思いました。家族間のコミュニケーションを大切にすることでスマホルールについても話し合う環境を構築していこうと思います。(稲葉)